

午後 試験

問 1 (情報システム開発プロジェクトにおける利用部門の参加について) では、利用部門の作業が計画どおりに実行されないことによって発生した問題への対応を経験していることがうかがえる論述が多かった。しかし、設問で求めている、検討、実施した対策がプロジェクトの納期や予算などを守るために適切であると考えた理由が論述されていないものも見られた。

問 2 (情報システム開発における問題解決について) では、プロジェクトで発生した問題を早期に把握し、適切に対応した経験がうかがえる論述が多かった。しかし、設問で求めている、問題の兆候とその兆候が引き起こす可能性のある大きな問題及びその対策についての論述ではなく、顕在化した問題とその対策に終始した論述も見られた。

問 3 (情報システム開発プロジェクトの完了時の評価について) では、プロジェクトで採用した取組についての評価を行った経験がうかがえる論述が多かった。しかし、プロジェクト遂行中に収集したデータや発生した問題への対応についての説明に終始し、設問で求めている取組の評価方法や評価結果について論述されていないものも散見された。また、評価から得られたマネジメント上のノウハウを今後のプロジェクトに役立てるための工夫には触れていない論述も見られた。